

●16 日午後 1 時から新しく赴任されてきた板坂木津川出張所長さんとの話し合いを実施
同席された職員さんは西村さんでした。里山の会から深田理事長、播川、大釜、太田、山
村が出席しました。自己紹介の後、前号でお知らせしていた 13 項目について順次説明し具
体的な取り組みをお願いしました。出張所の方からは着任早々なので現場確認の上、検討す
るとの返答でした。それぞれ河川レンジャーや河川協力団体の立場から補強発言が続き 15
時過ぎに終了しました。

●年度末で最も気を遣うのが各種報告書の提出です。特に受注した作業については各作業
の基準に従って整えなければなりません。例年通年、同じ報告書なら気楽な所ですが 40 カ
所の調査と除草のデータ整理には苦労をします。そして同時進行時期に新年度の受注申
請書の作成にも取り組まなくてはなりませんから非常に煩雑になります。京都府の交響プ
ロジェクト事業の報告も同じ締め切りの時期になり、重なります。6 プランをまとめ上げ
領収書の漏れ落ちや記入事項の記載漏れにも丁寧な作業が求められます。周りには高齢者
ばかりで意欲を満ち溢れた人材がなく、孤軍奮闘の連続になります。視力が近頃めっきり
衰えてきたので 8・6・5・3 が判別しにくくなっているのです大変苦労します。理屈では
毎日の積み重ねなのだからということなのですが、実際はそうのように進められないのが現
状です。やっと国交省・京都府関係の書類が提出出来て期日が過ぎると本当にほっと気が
緩みます。振り返るとそう大した作業量でもなく、これくらいの作業は若い頃は簡単にこ
なしきれていたものですが、随分と苦労の度合いが違っているのか、かなり時間がかかる
ようになっています。

●19 日(日)午前 8 時に事務所に出了ました。8 時ごろにハンマーモアを運搬するための軽ト
ラックに乗り換えなければならないとの予定だったのです。集合時間は事務局会議のレジ
メやニュースではまちまちの時間連絡だったので混乱が発生していました。調整が取れて
いなかったのです。9 時過ぎに予定していた 4 人が顔を揃え、イタセンパラの生育可能な
溜まり周辺の整備作業が開始されました。本来ならこの日は城北ワンドのイタセンネット
の取り組みの見学予定だったのですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の緊急事態宣言
のために急遽中止となったので、予定を変更することになりました。正午までを作業時間
として雑草を刈り取りました。3m も伸びているヨシで太いものは直径 5 cm もあるので、か
なりテンションをあげないと取り掛かれにくいものでした。

●新型コロナウイルスの発生がとどまることなく感染拡大を続けています。全国に緊急事
態宣言が出されて国を挙げての取組になりましたが、確実な成果が見られていません。三
密の徹底のために多くの人々が自宅から出なくなりましたが、見通しがまだ見えてきてお
りません。連休明けの 6 日が一定の期日ですが、先行きが不安です。

里山の会では、理事会を第 26 回通常総会への議案確定のために郵送し、意見集約を行いま
した。特別な修正意見もなかったのが、正式な議案とさせていただき昨日 21 日に社員全員
に郵送しました。ご意見や修正、新たな提起などについては 29 日までに事務所必着で願
い致しました。届けていただきました提案についてはできるだけ採用させていただき、併
記をして、会員各位にはお届けいたします。また執行にかかわってはその都度ご意見を生

かせる方向で検討を重ねたいと思っております。大きな課題についてはしかるべき対応(時機を見て検討の機会)を設定することに致します。いい方針になるよう積極的なご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

●4月度の希少種生育調査については新型コロナウイルスの関係で車での移動が三密条件と重なりますので中止となりました。各位において楽しみにされておりましたが、こうした事情からご了解下さい。それぞれが個人対応で調査いただくことは制限するものではありません。一部でも情報を届けていただければ、それは結構なことであります。

●木津川希少種植生調査管理業務の契約は 2020 年 4 月 15 日成立致しましたので、大いにそれぞれの部署において作業を開始していただくことが可能となっております、尚、昨年と同じようにメンバーに変動がなければ保険適用も昨年同様扱いとさせていただきます。ご了解ください。